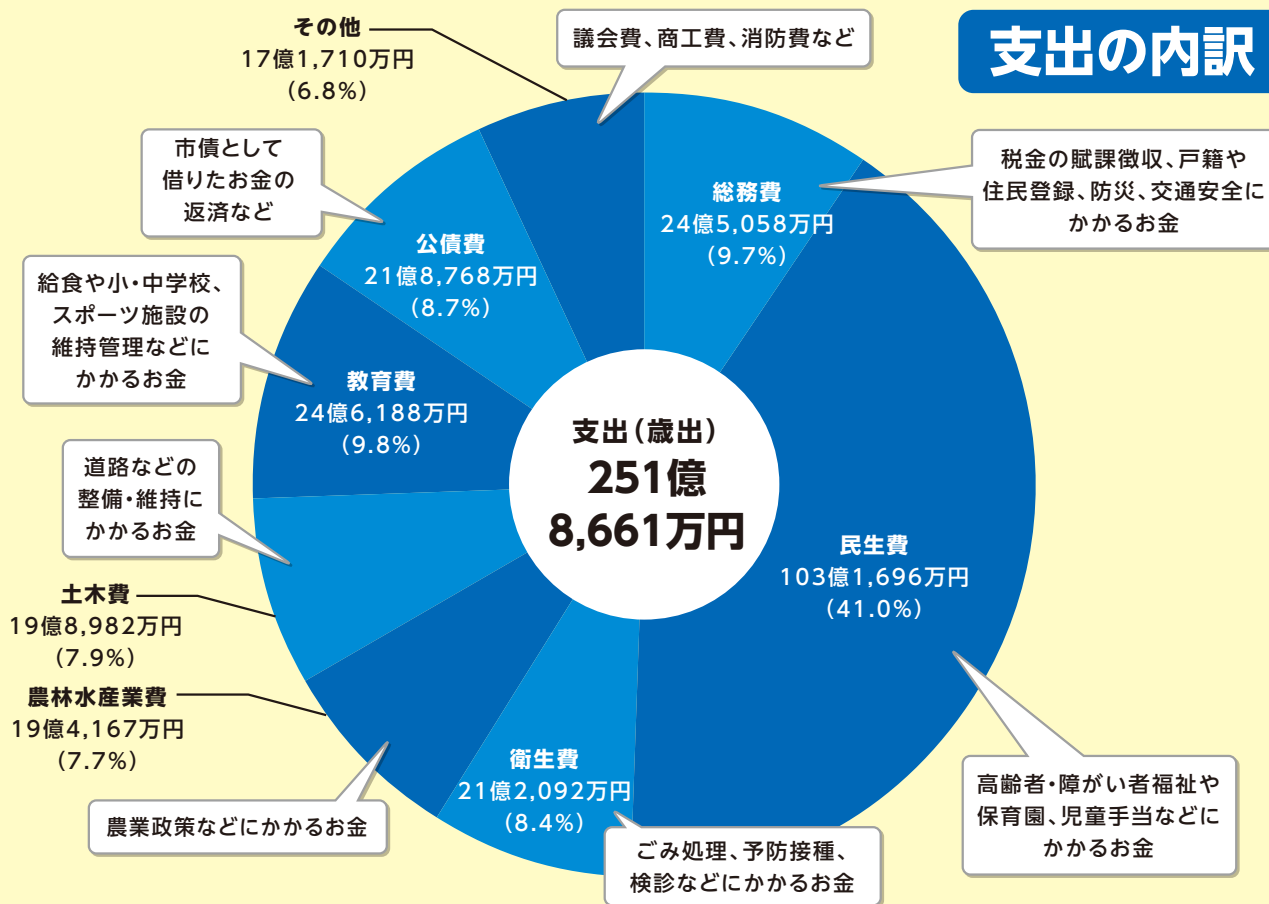


# 独自の支援 地へ体験学習～

## 支出の内訳



### ●1歳児子育て応援給付金を支給します (事業費1800万円)

子どもの育ちを応援するため、子育て給付金を支給します。

令和5年4月1日以降

に1歳の誕生日を迎え、

その誕生日を含めて一月

以上市内に居住する児童

に対して、振込にて児童

1人につき5万円支給し

ます。

取り組んだ背景は。

子育てに対して不安

を抱いたり、経済的負担

を感じたりする家庭も少

なくない状況。切れ目の

ない支援を行い、安心し

て子育てする環境を整え

たい。

### ●中学生体験学習事業を

実施します (事業費5651万4千円)

これまで中学校ごとに実施して来た修学旅行に代わり、中学3年生を対象に体験学習事業を実施します。

東日本大震災被災地等

を視察し、本物と出会い、

その背景、雰囲気を直接

体験し、学習意欲を喚起

します。

費用を市が、首都圏の費用を保護者が負担することとし、およそ3〜4万円が保護者負担となる見込み。

Q 保護者負担は。

A 費用は、東北までの



▲気仙沼向洋高校旧校舎